

秋田市学校適正配置

河辺地域ブロック協議会だより

第1号

秋田市教育委員会では、今年3月に策定した「秋田市小・中学校適正配置基本方針」に基づき、市内7つの地域ごとに学校適正配置地域ブロック協議会を設置しました。

今後、学校適正配置に関する取組状況や協議の内容等について、保護者や地域の皆様にお知らせするため、協議会だよりを随時発行してまいります。

<河辺地域ブロック>

基本方針では、市内7つの地域ブロックごとに、将来の学校数の上限を定めました。

小学校（岩見三内小、河辺小、戸島小） 3校 → 1校 を上限

中学校（岩見三内中、河辺中） 2校 → 1校 を上限

この基本方針に基づき、将来の望ましい学校数となるような学校の組み合わせについて、地域住民や保護者の代表の皆様と協議を始めました。

第1回河辺地域ブロック協議会の協議内容

令和元年8月20日（火）18時30分から、河辺市民サービスセンターにおいて、第1回河辺地域ブロック協議会を行い、次のことを話し合いました。

<議題>

- 秋田市小・中学校適正配置基本方針の概要について
- 河辺地域における現状と課題について
- 学校統合の方向性の決定に向けた今後の進め方について

<今回の協議で合意した事項>

★引き続き意見交換を行う★

○河辺地域ブロック内の学校の組み合わせを考えるため、今回の協議内容を踏まえ、各所属団体の意見を集約し、次回以降も現状や課題について協議を続けていきます。



<協議の中で出された主な意見・質問>

学校の統合は、集団規模（児童生徒数）だけを基準として進めるのか。少人数でも頑張っている学校はたくさんある。小規模校として残してもよいのではないか。

人口ビジョン目標よりは、国立社会保障・人口問題研究所の推計の方が実態に近いと感じている。どちらの推計を優先させるのか。

<教育委員会の対応案>

小規模校にもメリットはありますが、人数が少ないゆえに、できないことや選べないことがあり、子ども達が様々な経験を通じて成長するためには、学校に一定規模の集団が確保されていることが望ましいと考えています。

秋田市としての将来人口の目標値に近づけることを念頭に置きながら、国の推計値も勘案しているものであり、両方の推計を見ながら取り組みを進めてまいります。

基本方針では、通学距離が小学校では4 km以内、中学校では6 km以内とあるが、河辺地域はこの範囲を超えているのではないか。

統合により、この範囲を超える場合には、スクールバスを運行するなど、適切な交通手段を確保した上で、通学時間が概ね1時間以内となるように対応してまいります。

河辺地域ブロック協議会としての結論はいつまでに出せばよいのか。



7つの地域ブロックでは、地域性の違いがあることから、一律に何年以内という期限を設けていません。期限の目標なども、各地域ブロックで協議、検討を行っていただきたいと考えています。

※ その他、「児童生徒数が減った場合、1つの学校だけでは部活動を継続することは難しい」「今日が学校適正配置の協議のスタートラインなので、委員や教育委員会からもっと話が聞きたい」「雄和地域の統合の事例を紹介してほしい」などの意見がありました。

地域ブロック協議会委員 河辺地域の委員は、次のとおりです。(全12名)

	No.	団体名		No.	団体名
地域委員	1	河辺の郷自治協議会	保護者委員	1	岩見三内中学校PTA
	2	豊島地区町内会長会		2	河辺中学校PTA
	3	岩見三内地区町内会長会		3	岩見三内小学校PTA
	4	和田地区町内会長会		4	河辺小学校PTA
	5	河辺地域子育て支援ネットワーク連絡会		5	戸島小学校PTA
	6	河辺地区体育協会連絡協議会		6	私立幼稚園認定こども園協会推薦

第2回河辺地域ブロック協議会の開催予定

日時：令和元年10月29日(火)18時30分～

会場：河辺市民サービスセンター 地域文化ホール

議題：河辺地域における小・中学校の統合に向けた協議について 等

協議会は傍聴することができます。傍聴をご希望のかたは、直接会場にお越しください。受付は先着順です。定員に達した場合は、入場をお断りすることがありますので、あらかじめご了承ください。

●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会学校適正配置推進室

秋田市山王一丁目1番1号

電話 888-5812

FAX 888-5804

e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>



秋田市学校適正配置

河辺地域ブロック協議会だより

第2号

令和元年10月29日(火)18時30分から、河辺市民サービスセンターにおいて、第2回河辺地域ブロック協議会を開催しました。

第2回河辺地域ブロック協議会の協議内容

協議会では、教育委員会から、4校の統合により開校した雄和小学校の事例や他都市の取組状況等について説明をした後、各所属団体で話し合われた内容について紹介していただき、委員間で意見交換を行いました。



<議題>

- ・河辺地域における学校統合の方向性について
- ・その他

<協議の中で出された主な意見等>

○地域から学校がなくなるのは耐え難いが、子どものことを最優先にして考える必要があるのではないか。

○PTAでは、児童生徒数が減少しているので、統合はやむを得ないが、条件付きの統合という意見が多かった。

○来年の戸島小学校の入学者は、男子1人、女子8人と聞いている。子どもの成長は待ってられないことも念頭において、できるだけ早く議論を進めていきたい。

○戸島小学校の状況を考えると、先行して段階的に統合するという手法も考えられるのではないか。

○学校がなくなるのはさみしいが、子ども達はその年齢の集団の中でしか経験できないことを考えると、統合もやむを得ないと思う。

○赤平地区では、「わかあゆの会」を立ち上げて地域活動を行ったり、体育協会も独自に活動している。こうした地域の横のつながりを考えていければよいと思う。

○幼稚園の保護者からは、統合の時期や校舎の候補地が決まっていないと意見や要望を述べる事ができないという声が多かった。

○適正配置の取組について、総論では賛成だが、拙速に進めることには反対である。
○太平地区との統合も考えてもらいたいというのが、岩見三内地区の意見である。

裏面につづく

○学校適正配置の取組について、まだまだ周知不足と感じる。

○協議を進めるにあたっては、保護者や生徒の意見を尊重してほしい。

○統合にはメリットとデメリットがあると思うので、メリットとデメリットの両方を見て判断したい。

○統合のデメリットを一つ一つ解消していけば、おのずと良い方向に向かうのではないかと。

<今回の協議で決定した事項>

★次回以降も、引き続き意見交換を行う★

○河辺地域における学校統合の方向性について、引き続き意見交換するため、各委員が所属団体等の意見を集約し、次回も現状や課題について協議を続ける。

第 3 回河辺地域ブロック協議会の開催予定

日 時：令和2年1月29日(水) 18時30分～

会 場：河辺市民サービスセンター 地域文化ホール

議 題：河辺地域における学校統合の方向性について 等



協議会は傍聴することができます。傍聴をご希望のかたは、直接会場にお越しください。受付は先着順です。定員に達した場合は、入場をお断りすることがありますので、あらかじめご了承ください。

地域ブロック協議会とは・・・

○秋田市教育委員会が平成31年3月に策定した「秋田市小・中学校適正配置基本方針」に基づき、小・中学校の学校統合の方向性(学校の組合せ)などについて、地域の代表者やPTAの代表者、未就学児の保護者、公募委員などで協議する組織です。

●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会学校適正配置推進室

秋田市山王一丁目1番1号

電 話 888-5812

F A X 888-5804

e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>



秋田市学校適正配置

河辺地域ブロック協議会だより

第3号

令和2年1月29日(水)18時30分から、河辺市民サービスセンターにおいて、
第3回河辺地域ブロック協議会を開催しました。

第3回河辺地域ブロック協議会の協議内容

協議会では、小・中学校の統合の方向性について、各所属団体等で話し合われた内容について紹介していただき、委員間で意見交換を行いました。



<議題>

- 河辺地域における学校統合の方向性について
 - 中学校の組合せについて
 - 小学校の組合せについて



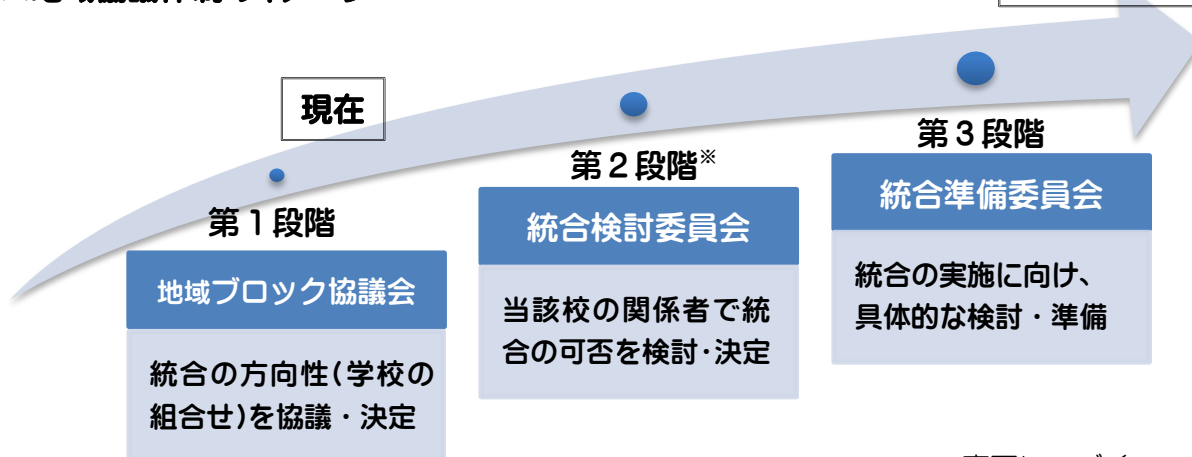
<今回の協議で決定した事項>

★小学校は、河辺小・戸島小の段階的統合に向けて、次回、協議の第2段階である学校統合検討委員会※へ進めることについて、再度協議する★

★岩見三内地区から、拙速に進めないでほしいとの意見があったことから、岩見三内小・中については、引き続き協議を続ける★

※地域協議体制のイメージ

統合校の開校



裏面につづく

<学校統合の方向性に対する主な意見等>

■ 協議会で出された、学校統合の方向性に対する主な意見等は、以下のとおりです。

○河辺小の保護者は、3校統合や河辺小・戸島小の2校の段階的統合には賛成である。
○統合の時期や校舎の場所に不安があるという意見があった。

○岩見三内小・中は小・中併設校のモデル校として、地域と一体となって取り組んでいる学校であるので、統合ではなく、岩見三内小・中の良さを伸ばすことが教育委員会の仕事である。

○戸島小の保護者にアンケートを実施したところ、51世帯のうち29世帯から回答があり、小学校に関しては、3校統合に賛成が9世帯、戸島小・河辺小2校統合に賛成が10世帯であった。

○岩見三内中のPTA役員に意見を募ったところ、8割は統合に関して時間をかけて話し合いたいという意見だった。

○豊島地区の総会では、学校が統合することに反対意見はなく、消極的賛成であった。
○戸島小がなくなるのはさみしいが、やむを得ないという意見が多かった。

○所属団体では、河辺地域の小学校が統合したとしても大規模校にはならないといった意見や、諸手を挙げて賛成ではないが、統合は仕方がないという意見があった。

※その他、「学業の面からも、適正規模の学校では競争意識が高まるのではないか」「部活動やスポ少が終わる時間もスクールバスが運行されるのか」「小学校単位で活動する団体にとっては、小学校の統合は影響がある」などの意見等がありました。

第4回河辺地域ブロック協議会の開催予定

日時：令和2年3月30日(月)18時30分~20時

会場：河辺市民サービスセンター 地域文化ホール

議題：河辺地域における小・中学校の統合について 等



協議会は傍聴することができます。傍聴をご希望のかたは、直接会場にお越しください。受付は先着順です。定員に達した場合は、入場をお断りすることがありますので、あらかじめご了承ください。

●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会学校適正配置推進室 秋田市山王一丁目1番1号

○電話 018-888-5812 ○FAX 018-888-5804 ○e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

秋田市学校適正配置

河辺地域ブロック協議会だより

第4号

令和2年5月27日(水)18時30分から、河辺市民サービスセンターにおいて、第4回河辺地域ブロック協議会を開催しました。

地域ブロック協議会の協議内容

協議会では、河辺小と戸島小の2校を先行して統合することについて、委員間で意見交換を行った後、学校統合検討委員会の概要について説明しました。



<議題>

- 河辺地域における学校統合の方向性について
 - 河辺小と戸島小の段階的統合について
 - その他

<今回の協議で決定した事項>

- ★小学校は、河辺小・戸島小の統合に向けて、次回、協議の第2段階である学校統合検討委員会へ進めることとした。
- ★岩見三内小・中については、引き続き協議を続ける。

<学校統合検討委員会の設置について>

河辺小、戸島小については、協議の第2段階である学校統合検討委員会を設置し、統合の可否等の検討を始めます。

(1) 委員会の名称

(仮)河辺小、戸島小学校統合検討委員会(校名は学校番号順とする。)

(2) 協議内容

協議会で決定した統合の方向性(学校の組合せ)に基づき、当該校の関係者により統合の可否を検討、決定する。また、以下の項目に関連する要望書の作成を協議する。

ア 統合時期の目途

イ 統合後に使用する校舎(受入れが困難な場合は、改修、建替等の検討)

ウ 学区の広域化に伴う通学手段(スクールバス等)

エ その他(学区の見直しなど統合に伴う諸課題の解決に向けた検討)

※ なお、閉・開校式等の学校行事、スクールバスの運行計画、廃校舎の利活用などの具体的な準備作業は、次の第3段階で行う。

(3) 構成メンバー

当該校ごとに原則4名以内(地域代表者2名、保護者代表者2名)とする。

裏面につづく

<協議の中で出された主な意見等>

○戸島小PTAとしては、河辺小・戸島小の2校の統合に向けて、学校統合検討委員会に進めてよいという結論になった。

○豊島地区では、戸島小・河辺小の統合について、大きな反対意見はない。統合の時期、校舎の位置を早めに示してほしいという意見があった。

○和田地区としては、少子化が進んでいることから、統合はやむを得ないと考えている。

○河辺小PTAは、戸島小との統合について、反対意見はない。統合の時期、校舎の位置が決まらなければ、意見は言えない。

○岩見三内地区としては、岩見三内小・中は小中併設校で、良好な教育環境であることから、今すぐ統合を進めないでほしい。

○体育協会では、河辺小・戸島小の統合に問題はなく、進めてもよいという意見が多かった。

○岩見三内小・中についても、将来的には統合が必要であり、地域ブロック協議会での協議は継続しなければならぬ。



第1回河辺小、戸島小学校統合検討委員会の開催予定

日時：令和2年7月17日(金)

会場：河辺市民サービスセンター

議題：・統合に向けた今後の進め方について
・統合に関する検討事項について

学校統合検討委員会は傍聴することができます。傍聴をご希望のかたは、直接会場にお越しください。受付は先着順です。定員に達した場合は、入場をお断りすることがありますので、あらかじめご了承ください。

※第5回河辺地域ブロック協議会については日程等が決まり次第、広報あきた等でお知らせいたします。

●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会 学校適正配置推進室

○住所 秋田市山王一丁目1番1号

○電話 018-888-5812

○FAX 018-888-5804

○e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

※地域ブロック協議会で提示した資料は、市のホームページで公開しています。



秋田市学校適正配置

河辺地域ブロック協議会だより

第5号

令和2年5月27日に開催された第4回河辺地域ブロック協議会において、河辺小と戸島小の2校が先行して、協議の第2段階である学校統合検討委員会に進むことになり、協議を行っています。

第1回河辺小、戸島小学校統合検討委員会 [7月17日開催]

第1回河辺小、戸島小学校統合検討委員会では、学校統合検討委員会の概要のほか、今後の進め方について、事務局から説明がありました。

【今回の協議で確認した事項】

- ★ 学校統合検討委員会において、統合の時期、統合後に使用する校舎、通学手段等について検討し、統合の可否を決定することを確認した。
- ★ 今回の協議内容を踏まえ、各所属団体の意見を集約し、次回以降、協議を続ける。



【主な意見等】

○学校統合検討委員会では、統合の時期を決めてから、校舎の位置を決めるのか、それとも同時並行で議論していくのか。

○地区の役員会で話し合ったところ、統合後の校舎の場所はどちらになるのかなどの意見があった。

○校舎の建築年度について、河辺小が昭和46年、戸島小が昭和54年となっており、耐用年数が気になる。

○河辺小でアンケートを行ったところ、「統合に賛成である」、「準備が整い次第すぐに統合してほしい」などの意見があった。



第2回河辺小、戸島小学校統合検討委員会の詳細は、次ページへ

第2回河辺小、戸島小学校統合検討委員会 [11月5日開催]

第2回河辺小、戸島小学校統合検討委員会では、統合後に使用する校舎や統合時期について、委員間で協議しました。

【今回の協議で確認した事項】

- ★ 各所属団体で、再度、統合後に使用する校舎や統合の時期についての意見集約を行った上で、次回以降、引き続き協議する。



【主な意見等】

○和田地区で町内会長にアンケートを実施したところ、回答した全員が、統合には賛成であり、「統合の時期は、準備が整い次第すぐ」、「統合後の校舎は河辺小が良い」などの意見があった。

○河辺小PTAでは、前回のアンケート結果のとおり、「統合に賛成である」、「準備が整い次第すぐに統合してほしい」という意見は変わっていない。

○豊島地区でアンケートを実施したところ、「統合は早い方が良い」という意見が過半数、「統合後の校舎は、河辺小が半数、両校以外が半数」という結果であった。

○戸島小PTAのアンケート結果は、「統合は遅い方が良い」、「2校以外の場所で新設してほしい」、「スクールバスを利用したい」という意見が多かった。

※統合後の使用校舎について

検討委員会の委員から、「河辺中学校や和田駅の近くに校舎を新設してほしい」という意見がありましたが、基本方針では、既存の学校施設を活用することとしており、教室数が足りないなどの課題がある場合については、必要に応じて現有校舎の改修などを行い、使用していくこととしております。

- 次回の河辺小、戸島小学校統合検討委員会は、2月頃の開催予定です。日程については、決まり次第、広報あきた等でお知らせします。

●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会 学校適正配置推進室

○住所 秋田市山王一丁目1番1号

○電話 018-888-5812

○FAX 018-888-5804

Oe-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

※地域ブロック協議会等で提示した資料は、市のホームページで公開しています。



【広報ID：1021066】

秋田市学校適正配置

河辺地域ブロック協議会だより

第6号

河辺地域では、地域ブロック協議会を5回、河辺小、戸島小学校統合検討委員会を3回開催し、河辺地域の学校統合の方向性について、協議を行いました。

第3回河辺小、戸島小学校統合検討委員会 [3月3日開催]

河辺小、戸島小は令和8年度を目途に統合

第3回河辺小、戸島小学校統合検討委員会では、統合に関する検討事項について協議しました。

〔今回の協議で決定した事項〕

- ★ 河辺小、戸島小は、令和8年度を目途に統合することとし、その3年前の令和5年度に検討委員会を再開し、統合後に使用する校舎等について協議する。



〔主な意見等〕

○戸島小PTAとしては、統合自体は賛成である。

戸島小は、令和7年度に創立150周年となることから、統合の時期は、令和8年度以降が良いと考える。

○河辺小PTAでは、統合することで友達の輪が広がるので良いという意見があり、統合には賛成である。

○統合の時期については、戸島小のPTAや地区の意見を尊重したい。

○豊島地区としては、戸島小150周年以降の令和8年度の統合を進めるべきではないかと考える。

○統合後に使用する校舎については、令和5年度に検討委員会を再開してから協議したい。

第5回河辺地域ブロック協議会 [3月19日開催]

第5回河辺地域ブロック協議会では、河辺地域における学校統合の方向性について協議しました。

〔今回の協議で決定した事項〕

- ★ 河辺地域ブロック協議会は、一旦休止し、令和5年度に協議を再開する。



●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会 学校適正配置推進室

○住所 秋田市山王一丁目1番1号 ○電話 018-888-5812

○FAX 018-888-5804

○e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

【広報ID：1021066】

※地域協議等で提示した資料は、市のホームページで公開しています。

